



大勢の人が来てくださる田井小学校に！

ゴールデン・ウィークが終わります。皆様、いかがお過ごしでしたでしょうか。学校は今後、運動会に向けて一直線に進んでいく日々となります。

みつばコミュニティとの共催の運動会も6年目となります。種目にも毎年見直しが行われ、地域の皆様と子どもたちが一緒に競技する種目が充実してきました。今回はどのような工夫がなされるのか楽しみです。

さて、昨年度は大勢の皆様から学校に来ていただきたいと、新たな取組を行ってきました。今年度も次のように取組を継続したいと考えています。

- コミュニティとの共催で、地域のお年寄り子どもたちが一緒に給食を食べる『ふれあい給食』を行います。計4回、学校の行事のある日に設定します。昨年度は子どもたちがクイズを出したり発表したりでしたが、今年度はお年寄りの皆様の子供の頃のお話などを聞かせていただけるとのことです。また、7月14日(木)のふれあい給食の後には創立記念集会を行い、田井町出身の大先輩で詩人の八木忠栄様からお話をさせていただく予定です。
- 10月のコミュニティのみつば秋祭り(敬老会)と学校の学習発表会を同日開催とします。昨年度は地域総人口の約1/3に当たる427名もの参加を得た『みつばふれあい祭り』です。
- 卒業式では、来賓席と保護者席とは別に“地域席”を設けます。学校に子どもがいないお家の方からも卒業生の晴れの姿と在校生の祝福する姿を見てもらいます。この3月には十数名の方から地域席にお座りいただきました。
- その他・見附祭りでのみつば太鼓の演奏:今年7/25(月)です。
・見附市音楽祭での発表11/8(火)・アカウントビリティinみつばでの発表11/20(日)
・見附市の水泳大会,陸上大会 等々の対外的な行事

子どもたちはほめられることで自信をつけ、大きく成長します。自己肯定感も高まります。それが『ふるさと田井を愛し、世に役立つことを喜びとする子』へと続いていきます。

今年度も、ご家族、ご近所お誘いの上、どうぞ田井小学校へお越しください。

みつばの森推進協議会(4月18日)

3年計画の3年目となりました。メンバー11名(内5名が新人)で、この一年間の見通しを持つと共に、来年度以降の管理体制にも目を向けることができた有意義な会でした。

5月8日(日)のPTA親子除草にあわせて、同日にみつばの森の除草作業も行われる予定です。



熟議の場

一年生を迎える会(4月20日)

「一年生と早く仲良くなりたい」「一年生に楽しんでもらいたい」という願いから行われた児童会行事です。

各学年が招待状やプレゼント、出し物、全校ゲーム等を工夫し、願い通りの楽しい会となりました。

お越しいただきました皆様、ありがとうございました。



一年生の自己紹介

※ 裏面もご覧ください。今年度特に充実させたい内容をまとめたグランドデザインです。



笑顔と楽しさいっぱい田井小学校

～ ふるさと田井を愛し、世に役立つことを喜びとする子の育成 ～



【教育目標】

よく考え
進んで学ぶ子

明るく
思いやりのある子

元気で
たくましい子

【教育課題】

より確かな学力の向上

人間関係能力の育成

健康な体づくり

【重点目標と具体的な主な取組】

国語力の向上

めざす子どもの姿

- 考えを的確に伝え合い表現する子
- 本が好きで進んで読書する子

具体的な取組

- 『よく考え、分かりやすく伝える子』を目指した授業改善
 - ・話し合い活動の工夫(校内研修)
 - ・日常の言語活動の充実等
- 家庭学習の習慣化
- 読書環境&活動の充実
 - ・「家読」の推進
 - ・「虹のかけはし隊」「見附図書館」との協働等



- 自分の考えを分かりやすく伝えられる子が80%以上
- 「みつば読書通帳」で学年目標冊数を達成する子が80%以上

なかまづくり

めざす子どもの姿

- 友達と一緒に活動することが楽しいと言える子
- 自分のことが好きだと言える子

具体的な取組

- 自他の良いところを認め合う学校・学級作り
 - ・学級の日、認め合う場の設定
- 縦割り班活動の充実
 - ・なかよしフレンズ班活動の充実
- 元気のよいあいさつが響き合う学校
 - ・児童からのあいさつ運動



- 「友達となかよく学習し遊んでいる」と答える子が80%以上
- 「自分にはよいところがある」と答える子が80%以上

体力の向上

めざす子どもの姿

- 進んで体を鍛える子
- よりよい生活習慣づくりに励む子

具体的な取組

- 運動量豊富な体育活動
 - ・年2回の体力テストの実施
- 年間を通した体力づくりの時間(ゴーゴータイム)の継続
 - ・時季にあった運動の展開
- よりよい生活習慣の形成
 - ・「元気UPカード」等の活用による家庭との連携の継続



- 6月時の体力テストの評定を維持する子が80%以上
- 元気UPカードの健康①②で学校の基準を達成する子が80%以上

家庭・地域とともにある学校づくり

— 「和」を大切に、大勢の人が来てくださる学校を —

人、物、事とのつながり

みんななかよく

日本のよき文化や伝統



ユネスコスクールの推進

- ・地域と関わる生活科、総合的な学習の時間の推進
- ・「エコスクール」の推進
- ・地域の伝統文化の継承
 - ～みつば太鼓～
- ・飼育、栽培活動の推進
 - ～小動物の飼育活動～
 - ～みどりの少年団～
 - ～みつばの森～



幼・小・中との連携

- ・和楽保育園、近隣小学校、南中学校、見附特別支援学校等との交流
- ・小中の9年間を見通した一貫性のある南中学校区での取組
- ・みつばプランの推進(見附第二小、田井小、上北谷小)
- ・職員同士の交流と連携の推進(情報交換会・合同研修会等)

家庭・地域との連携・協働

- ・コミュニティースクールの推進
- ・学校支援地域本部事業の推進
- ・みつばコミュニティーとの連携
 - 運動会・学習発表会の合同開催等
- ・教育コーディネーターによる地域人材の有効活用
- ・学校のみどり創出モデル事業の推進
- ・お年寄りや障がいのある方々との交流